



「わかる」「考える」「実践する」

令和5年11月1日発行 第7号

明桜中だより

発行 北区立明桜中学校長

五明 早苗

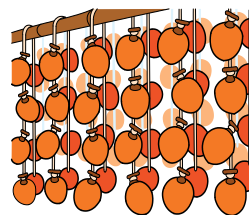
〒114-0002 北区王子 6-3-23

TEL 5959-0031

感動に感謝

校長 五明 早苗

10月29日には第17回文化祭が開催され、合唱、合奏、演劇部、吹奏楽部の発表が行われました。昨年からの保護者の皆様にもご覧いただけるようになり、今年は来賓の方々にもご参観いただけるようになりました。



ご来賓の方からは久しぶりにみる明桜中生の発表に様々な感想をお寄せいただきました。一番多かったのは「合唱の時に生徒が大きな口を開けて歌っていて良かった」というものでした。「自信がなければ大きな口を開けて歌うことはできないはず。大きく口を開けて歌っているというのは、頑張ろうという気持ちと、しっかり歌えているという自信の表れだ」とおっしゃっていました。

また、ある人からは「指揮者の振り方やクラス紹介にも工夫があってよかった」というメッセージをいただきました。

どの方々も明桜中生の合奏や合唱に感動したご様子で、たくさんのお褒めのことばをいただけたことは嬉しい限りです。

こんなふうに、聴いている人を感動させることができたのは、皆さんが真剣に取り組んだからです。その意気込みが、観ている人たちにストレートに伝わっていったのです。これは上手いとか下手とかを超えた次元の話です。たぶん、文化祭での皆さんの発表は観客を「感動させた」という点ではプロの方を超えています。

それは、一度きりの本番に対して集中した、皆さんの思いが生み出していった力です。そして、それは生徒全員で成し遂げたものです。人間は機械ではないので、いつも正確に同じ音を出すというわけにはいかないけれど、だからこそたくさんの感動を創りあげることができるのだと実感しました。

本当に生徒全員に感謝です。感動をありがとうございました。

また、裏で支えてくれたたくさんの方々にも、感謝できる明桜中生であってほしいと思います。一つの行事が成し遂げられるまでには、表舞台には見えないところで、多くの人の力があるのだということも忘れないでください。

保護者の皆様には、学年別の入れ替え制の為、お待たせする時間も多かったのですが、ご協力いただいたおかげで、進行もスムーズできました。ありがとうございました。狭いところで譲り合って見学していただき、申し訳ありませんでした。

皆様の拍手の応援が生徒の力になったことは間違いありません。生徒、保護者、地域、学校が一体感をもって文化祭を終わらせることができました。皆様のご声援、ご協力に感謝申し上げます。

11月の予定

- 2日（木）連合学芸会（演劇部・英語スピーチ）
3日（金）文化の日
5日（日）豊島大運動会
6日（月）朝礼
9日（木）中間考査（英語・国語・理科）給食なし
10日（金）中間考査（数学・社会・技術家庭・保健体育）
各種委員会
11日（土）土曜授業
EC岩井保護者説明会
13日（月）朝礼
狂言教室
20日（月）朝礼
23日（木）勤労感謝の日
24日（金）スクールコンサート
26日（日）中学校英語スピーキングテスト
27日（月）朝礼



活躍の記録（敬称略）

【北区読書感想文コンクール】

銀賞 2名

佳作 4名

【バドミントン】

北区秋季大会

男子団体 第3位

女子団体 第3位

女子シングルス 第3位

男子シングルス 第4位

【薬物乱用防止ポスター地区選考】

地区会長賞

